

政策会議結果概要

| | |
|---------|---|
| 1 開催日 | 令和元年5月7日(火) |
| 2 件名 | 中学校給食実施方式等の検討について |
| 3 事案担当 | 教育総務部 学務課 |
| 4 関係部課 | 教育総務部 教育施設課 |
| 5 出席者 | <input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 副市長 <input checked="" type="checkbox"/> 副市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 理事総務部長 <input checked="" type="checkbox"/> 理事企画部長 <input checked="" type="checkbox"/> 理事病院事務局長 <input checked="" type="checkbox"/> 財務部長 <input checked="" type="checkbox"/> 出席 <input type="checkbox"/> 欠席 |
| 6 説明者 | 教育総務部長 学務課長 課長補佐保健給食担当 |
| 7 会議結果 | 本案件については、提案のとおり承認される。 |
| 8 主な意見等 | * 中学校給食の検討にあたっては、しっかりとした広報を行いながら進めること。 |

政策シート

| | | | |
|----------|--|-------|-------|
| 庁議の種類 | <input checked="" type="checkbox"/> 政策会議 <input type="checkbox"/> 政策調整会議 | | |
| 付議事案（件名） | 中学校給食実施方式等の検討について | | |
| 担当部課名 | 教育総務部学務課 | 関係部課名 | 教育施設課 |

1. 事業に関する基礎情報の整理

(1) 総合計画の位置づけ

| | |
|--------|-------------------------------|
| 基本理念 | 1 学び合い育ち合う みんなの笑顔がきらめく ひとつづくり |
| 政策目標 | 3 次代に向かって教育環境ゆたかなまち |
| 施策目標 | 1 2 健やかで安心できる学校生活を支援する |
| 施策のねらい | 2 学校給食の充実 |

(2) 事業の概要

| | | | | | |
|----------|--|------|---------|------------|------------------|
| 新規/継続区分 | 新規 | 会計区分 | 一般会計 | 事業期間 | 平成30年度～ 令和元年度 |
| 対象 | 市内の中学校に通う生徒及びその保護者 | | 関連個別プラン | 茅ヶ崎市教育基本計画 | |
| 事業目的 | 学校給食の普及充実及び学校における食育の推進を図るため、実施を求められている中学校給食の実現に向けて、複数ある実施手法の中で、本市に適した実施方式について一定の方向性を出すことを目的とする。 | | | | |
| 事業内容 | 茅ヶ崎市中学校給食検討会議にて、期待される給食の把握や先進市の事例等を調査するとともに、市全体の事務事業バランスや人口推計及び財政推計との整合を図りながら、中学校給食の実施手法について一定の方向性を出す。 | | | | |
| 事業手法 | 小学生と中学生及びそれぞれの保護者を対象としたアンケートを実施し、本市に期待される給食のあり方を把握する。また、検討会議及び作業部会での検討等の基礎資料とする実施方式毎のコスト等の比較を行うとともに、学校運営上の課題等の確認を校長会などを通じて実施する。 | | | | |
| 事業スケジュール | 令和元年6月にアンケート実施、7月以降に中学校給食実施方式の検討に係る調査、茅ヶ崎市中学校給食検討会議及び作業部会の実施、校長会等への相談等の実施、関係団体等へヒアリングをし、11月に茅ヶ崎市中学校給食検討会議での一定の方向性を出す。その後教育委員会、政策調整会議及び政策会議を経て、議員へ報告、令和2年3月に最終報告書を作成する。 | | | | |
| 周知方法 | <input type="checkbox"/> 広報紙 <input checked="" type="checkbox"/> ホームページ <input type="checkbox"/> ケーブルテレビ <input type="checkbox"/> FMラジオ放送 <input type="checkbox"/> 広報掲示板 <input type="checkbox"/> 記者発表 今後の広報スケジュール ホームページでアンケート集計結果を公表 | | | | |
| 市民参加の方法 | 実施済みの市民参加の方法 <input type="checkbox"/> 意見交換会、公開討論会、シンポジウム、説明会その他の集会 <input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> ヒアリング <input type="checkbox"/> パブリックコメント <input type="checkbox"/> ワークショップ <input type="checkbox"/> その他 () 今後の市民参加の方法実施スケジュール アンケート、関係団体等へのヒアリング | | | | |

| 2. 事務事業の計画立案 | | | | | | | |
|---|---------|---|-------|--------|------------|------|--|
| (1) 必要性の検討 | | | | | | | |
| ニ ー ズ | | 成長期にある中学生の昼食が大変重要であること、保護者の共働きなどライフスタイルの変化などで家庭でのお弁当作りの負担が大きいこと、朝食欠食などの食生活の課題、生活保護や就学援助受給者世帯の貧困問題への対策などから中学校の完全給食の実施について検討する必要がある。また地域などからも、中学校の完全給食の実施について要望が出されている。 | | | | | |
| 公的関与の必要性 | | 学校給食法第4条において「義務教育諸学校の設置者は、当該義務教育諸学校において学校給食が実施されるよう努めなければならない。」と規定されており、市立中学校において学校給食を実施する努力義務が課されている。 | | | | | |
| (2) 重要性の検討 | | | | | | | |
| 緊 急 性 | | 平成30年度において、全国公立中学校の完全給食が実施率93.2パーセント、政令市と町村を除く県内16市のうち11市が実施、4市が実施を決定している。学校給食の普及充実及び学校における食育の推進を図るため、本市においても中学校給食の早急な実施が求められている。 | | | | | |
| 事業実施により得られる効果 | | 本市に適した中学校給食の実施手法について、一定の方向性を出すことで、給食実施の実現性を高める。 | | | | | |
| (3) コストの算定 (千円) | | | | | | | |
| | | 内 訳 | 前年度 | 本年度 | 翌年度 | 翌々年度 | |
| 直接事業費 | 設計費 | 中学校給食実施方式の検討に係る調査業務委託など | | 11,000 | 調査結果に応じた費用 | | |
| | 建設費 | | | | | | |
| | 管理・運営費 | アンケート集計のための臨時職員賃金など | | 628 | | | |
| | 事務費 | 消耗品 | | 150 | | | |
| | 合 計 | | 0 | 11,778 | | 0 | |
| 財源内訳 | 国庫支出金 | | | | | | |
| | 県支出金 | | | | | | |
| | 地方債 | | | | | | |
| | 使用料・手数料 | | | | | | |
| | その他の財源 | | | | | | |
| | 一般財源 | | | 11,778 | | | |
| | 合 計 | | 0 | 11,778 | | 0 | |
| 従事職員数 | | | 0.15人 | 0.3人 | 0.3人 | 0.3人 | |
| 3. 他自治体の取り組み | | | | | | | |
| <p>■ 中学校給食の実施状況（県内）</p> <p>実施している市 川崎市、相模原市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、逗子市、三浦市、厚木市、大和市、海老名市、座間市、南足柄市、綾瀬市</p> <p>実施を決定している市 横須賀市、平塚市、秦野市、伊勢原市</p> <p>未実施の市 横浜市</p> <p>*詳細は資料3を参照</p> | | | | | | | |